

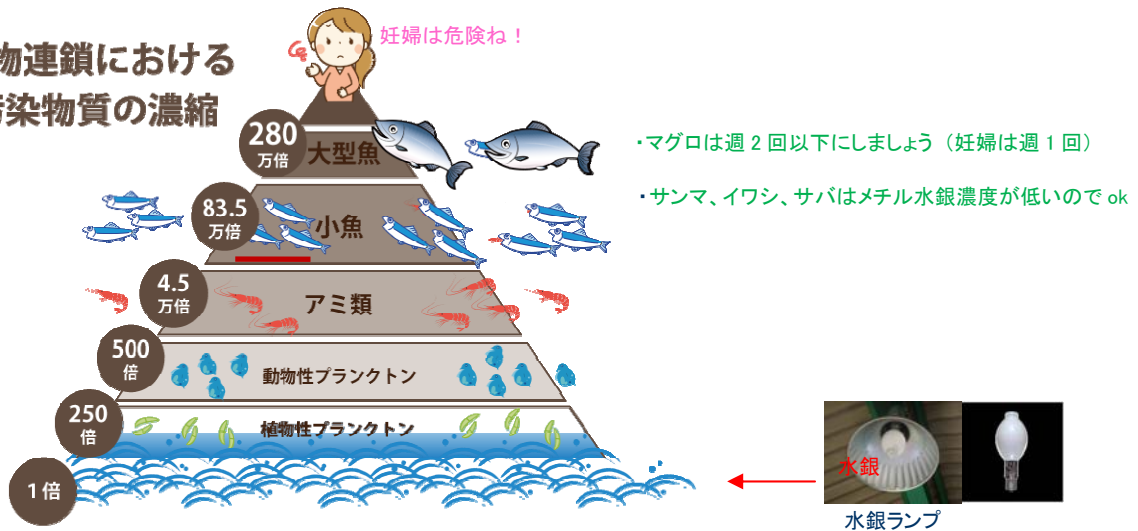
## ○水銀ランプはどうして2020年でなくなるの？

- 海に流れたメチル水銀が魚に取り込まれて、食べると水俣病になります
- メチル水銀は魚の食物連鎖で濃縮されます。特にマグロとクジラに多く蓄積されます
- 体に入った水銀は少しずつしか体外に排出されず、蓄積されて中枢神経障害を引き起こします(特に胎児に影響)
- 昭和31年の水俣病では水銀廃液を海に直接流したために魚を食べた2万人が中枢神経疾患になりました。治療法はありません
- 昭和40年に発生した新潟水俣病は、阿賀野川に流されたメチル水銀が川魚を汚染して、魚を食べた3800人が発病しました
- 毒物は大量の水で薄めれば害は無くなると考えられていましたが、微量の毒物が食物連鎖を通じて濃縮され健康被害が発生しました



- 2020年に製造と輸出入が禁止されます(水銀に関する水俣条約は2013年に締結されました)

### 食物連鎖における 汚染物質の濃縮



- 水銀灯はLED照明に替えられる事をお勧めします



高天井用LED照明



●今月のマル得情報 水銀電池や水銀体温計はすでに製造されていません

商品名 水銀ランプの製造中止